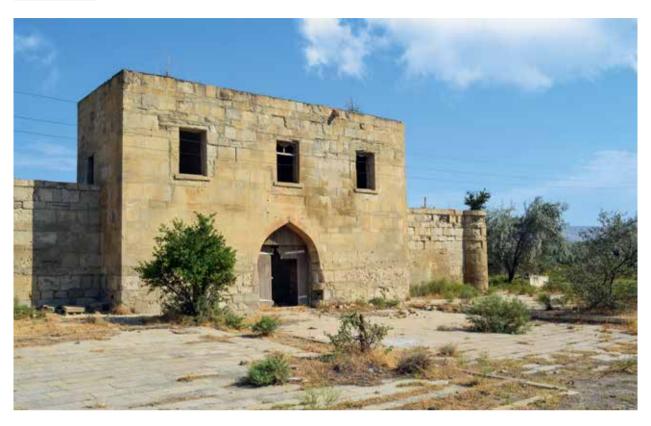






## アゼルバイジャンを発見する際



パトリートメント、治療効果のある 泥、活気に満ちた感覚が好きです か。もし、そうなら、それならぜひゴ ブスタンを訪れ、泥火山の火口で泳ぎ、途中 で中世のキャラバンサライに立ち寄ることを 忘れないでください。バクーの南西に位置す るゴブスタンへの道は、古代のキャラバンル ートのルートに沿って海岸沿いを走っていま す。以前は、これらの場所に多くのキャラバン サライがありましたが、15世紀にシルヴァンシ ャー ハリルラ 1 世によって建てられたサンガ チャルキャラバンサライが、今日まで最もよく 保存されています。ちなみに、これは、現在ユ ネスコの世界遺産に登録されているバクー のシルヴァンシャー宮殿の建設が完了したの と同じ偉大な支配者です。旅館の場所は偶 然に選ばれたのではありません-考古学的発 見から判断すると、湾の反対側の首都からわ ずか40 kmのところに桟橋がありました。さら に、ジェイラン・ケチマズ川が近くを流れ、そこ から、淡水の地下貯水池、オヴダン(ovdan-水を満たす入れ物)が満たされました。キャラ

バンサライは長い間放棄されていたにもかかわらず、非常によく保存されています。建物は平面図が長方形で、小さな中庭と内部への入り口があり、そのうちのいくつかはゲスト用の部屋であり、他は商品の倉庫や荷馬車の屋台として使用されていました. 階段を上ると、海と周辺の景色を望むオープンエリアに行くことができます。ここから、2つのオヴダン(ovdan) がはっきりと見え、そこから旅行者とそのラクダのために水を汲みました。

少し休んだ後、特に最も興味深いのは泥火山の谷であるため、旅を続けます。主な基準点はダシュギル火山で、そこには 2 つの道路が続いています。短いが悪い道路はゴブスタン村を通り、環状でより便利な道路は隣接するアリャットの村を通り抜けます。一部の観光客は自分でそこに行こうとしますが、ほとんどの場合、道路脇で顧客を待っているタクシー運転手のサービスを利用しています。ここは乾いた時期に行くのがいいのですが、雨の後、その地域は非常にぐったりします。

未舗装の道路での短い衝撃、そして角を

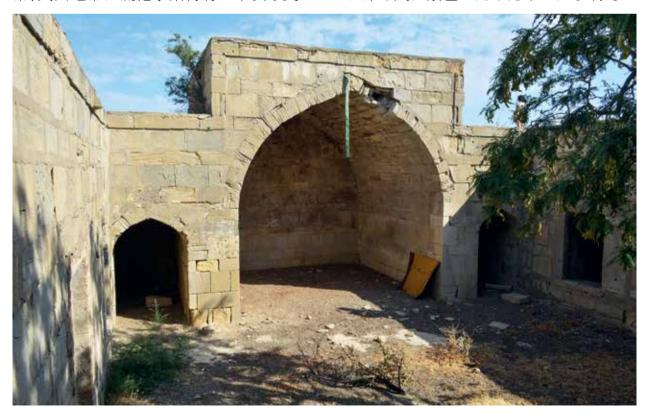


曲がったところに、不気味な風景が広がります。多くの灰色の丘がひび割れた砂漠地帯の上にそびえ立っています。丘の頂上から流れ落ちる泥塊は、谷全体を覆うように凍ったパターンに変わります。ここでは、光と色の素晴らしい遊びを見ることができます。黄土色、金色、銀色、黒の色は、まるで別の惑星にいるかのように、珍しい感覚を生み出します。こもった音が聞こえ、次に鋭いゴボゴボという音が聞こえ、土の飛び散りが伴います。最も予想外の場所の地下から硫黄泉が噴出します。通常、火山地帯は硫化水素特有の不快な臭い

が特徴ですが、ここではそうではありません。 それは、過去2世紀にわたって約200回発生 した強い噴火の後にのみ現れます。

泥火山は陸上だけでなく、海にも見られます。それらの噴火には、強い地下のうなりと爆発が伴います。同時に放出されたガスは表面に到達し、自然発火し、炎の高さは1キロメートルに達することがあります。しかし、これは最大の火山の噴火中に起こりますが、その数はそれほど多くありません。世界の泥火山のほぼ半分がアゼルバイジャンにあり、そのほとんどがバクーの近くに集中していることに注意してください。CNNトラベルポータルは、世界の50の自然の驚異の中で泥火山をランク付けしました。

ダッシュギルは小さな火山丘の間にそびえ立ち、長い間、観光客に好まれています。谷のこの部分で最大の火山です。火口に座っていると、人間の顔や動物のように、泥の表面にさまざまな奇妙な形がどのように形成されるかを何時間も見ることができます。しかし、ここに来る人は景色のためだけではなく、その



## IRS アゼルバイジャンを発見する際





方の中に、心地よい涼しさに包まれる、粘り 気のあるスラリーに喜んで飛び込む人もいま す。液体の泥は重くて溺れず、そして表面に逃 げるガスが体験に追加されます。涼しい火山 の液体が暑い気候と心地よい対照をなす夏 に、このような泥風呂を利用するのが最善で す。手順の後、近くの小さな火山湖で泥を洗 い流すことができます。寒くて泳げない秋冬 の時期には、火山泥をペットボトルに集めて 家庭で塗ります。多くの人が地元の泥がリウ マチや皮膚病に効果があると信じており、女 性はそれを化粧品として使用しています. 火 山泥には、漂白、老化防止、抗炎症作用があ ると広く信じられています。この意見がどれほ







ど正当化されているかはわかりませんが、火山泥を使って健康を改善したいという人々の流れは止まりません。雨天時でも地面がガタガタになると、ビニール袋を足元に持っている人を見かけます。

この地域の風景は、SF映画の撮影に最適です。写真家にとって、これは本当の楽園で

す。なぜなら、照明が絶え間なく変化すると、 そのエリアがきらめき、さまざまな色で遊ぶ という事実につながるからです。一言で言え ば、あなたはバクーにいたら、すぐ近くにユニ ークな自然のコーナーがあることを忘れない で、訪問したら忘れられない印象を審査しま す!◆

